

★福祉実践教室の紹介④【点字編】〈視覚障害理解〉

「趣味は何?」、「う〜ん、読書が好きかなあ。」今もどこかでこんな会話がやり取りされているかもしれません。

読書は目で文章を追って、ストーリーを想像して、楽しむものです。では、生まれつき目が見えない方、事故で目が不自由になってしまった方達は、どうでしょうか。

そこで・・・「点字」が生まれました!

6つの点の組み合わせで、文字を手で認識することができる画期的な発明です。



児童が「50音表」を見ながら、一生懸命に「点字」を打っています。本会が発行する社協だよりも、視覚障害を持つ方へ、情報提供できるように、点字版もあるんですよ!

